

	<h1>進取の気概</h1> <p>(校長室だより)</p>	<p>有田市立箕島中学校</p> <p>自主 友愛 剛健</p>	R3・11・2
			No. 40

箕島中学校の教育目標のキーワードは「進取の気概」、積極的に新しいことに取り組んでいこうという意味です。みなさんには広い視野をもち、新たにやってみたいこと、もっと伸ばしたいことを見つけ、それぞれの自分を高めていってほしいという願いを込めています。「進取の気概」は、いわば箕島中学校で生活する私たち教職員と生徒のみなさんの共通したスローガンです。以下は、以前に私たち教職員で出し合った「進取の気概」を感じるみなさんの姿です。今後ともこの「進取の気概」を意識して学校生活を送ってほしいと思います。私たちもみなさんに負けないぐらいの「進取の気概」をもって、がんばっていきます。



「進取の気概」

みなさんのこんな姿に感じます

楽しいことやしんどいこと、いろいろな場面の状況の中で自分ができることを精一杯にしてそこから学び、成長できる気持ちをもっていること。

何でも楽しもうとできること！
(体育大会・ダンス)

日頃から、誰かに言われることなく、人を助けようとする意識が高い。大掃除でも、もっと他に仕事はないか自分で探したり、聞いてくれたりする。

掃除や部活動、普段の生活で自分から進んで行動をしている場面。(いままで手つかずだったところをきれいにする、こんなことをやりたいと提案する等)

進路に向けて、高校のことについて質問されたとき。

すぐに諦めずに粘り強く取り組む気持ちがあること。

生徒主体で企画するレクリエーションなどの場面。

授業の振り返りで、身についたことをどのように活用できるか、考えて書いているときなど。生徒それぞれが内に秘めた「進取の気概」をもっている。

生徒からやってみたいことの提案がある。また、やりたいだけでなく生徒主体でどのようにするかまで考えることができる姿。

手助けが必要な場面に遭遇した時に、手を差しのべることができる。

普段の授業でも納得いくまで理解しようとしている。

「よしやってみよう」、「これはどうだろう」、と前向きに考え、自分の考えだけでなく仲間の意見も取り入れて新しいことにチャレンジしようという姿。